

2026 年 2 月 16 日
U B E 株式会社

(英)Immaterial 社への出資について

U B E 株式会社（社長：西田祐樹、本社：東京都港区、以下「U B E」）は、Immaterial Ltd（CEO：Mohammed Khan、本社：Cambridge, United Kingdom、以下「Immaterial 社」）ヘシリーズ A2 ラウンドの資金調達における出資を実行しました。Immaterial 社は、高密度モリシク金属有機構造体（m-MOFs）※^{1,*2} 技術を用いた CO₂ 回収技術の実用化を目指すアーリーステージの企業です。

Immaterial 社は、イギリスのケンブリッジ大学発のスピナウト企業であり、m-MOF を用いたガス分離・貯蔵技術のためのエンジニアリングソリューションの開発・製造および提供を中心に事業を展開しています。特に、世界で唯一モリシク MOF を製造できる高度な特許技術を有しており、この技術革新によって CO₂ 回収のためのエンジニアリングソリューションの生産性を向上させています。この技術は、CO₂ 回収にかかる設備投資と運用コストを最低限に抑えることで、産業界の脱炭素化におけるコスト削減に貢献し、バランスシートが逼迫している排出削減困難なセクターでも CO₂ 回収を可能にします。

U B E は「オープンイノベーションによる競争優位性の源泉となる技術の確立」を研究開発方針に掲げ、新たなスペシャリティ事業の創出に取り組んでいます。Immaterial 社が社会実装を目指す高効率・高品質な CO₂ 分離回収技術は、世界的な脱炭素化社会における高い要求を満たす事が期待されます。U B E は Immaterial 社の事業開発および技術開発への支援を通じ、両社の成長と事業の確立・発展を目指します。

U B E グループでは地球環境問題への取り組みにおいて、GHG 排出量の削減に努めるとともに、環境に貢献する製品や技術の開発とその実用化を推進しています。環境貢献型製品・技術、ソリューションをより多くのお客様に提供することで、社会全体のカーボンニュートラルに貢献し、U B E グループが 2030 年に目指す姿である「地球環境と人々の健康、そして豊かな未来社会に貢献するスペシャリティ化学を中核とする企業グループ」を実現してまいります。

■Immaterial Ltd の概要

本 社 所 在 地	25 Cambridge Science Park, Milton Road, Cambridge, United Kingdom, CB4 0FW
設 立	2015 年 10 月
代 表 者	(CEO) Mohammed Khan
事 業 内 容	炭素回収、水素貯蔵、水貯留などを含むエネルギー転換市場向けに、独自の高密度モリシク金属有機構造体（m-MOFs）を使用したエンジニアリングソリューションの提供。

- ※1 金属有機構造体（MOF）：金属イオンと有機配位子が規則的に結合して形成される多孔質材料。ガス吸着・分離、触媒担持などの優れた性能により、環境・エネルギー分野で注目され、2025 年ノーベル化学賞受賞技術。MOF は Metal-Organic Frameworks の略。
- ※2 高密度モリシック金属有機構造体（m-MOFs）：従来技術の粉体 MOF はペレット化が必要であったが、m-MOFs は一体型モリス構造として合成される。高密度に充填された m-MOFs は、体積効率が飛躍的に向上している。

以上

＜本件に関するお問合せ＞ U B E 株式会社 コーポレートコミュニケーション部 広報グループ
TEL: 03-5419-6110 E-mail : contact_pr@ube.com